



理事長

本多 英明

平素より愛知信用金庫に格別のご愛顧ご支援を賜り誠に有難うございます。

本年も、皆様方に当金庫の経営方針や最近の業績、営業内容をより深くご理解していただくため「AISHIN REPORT 2025」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

日本経済は、企業収益の改善に伴い設備投資は増加傾向が続き、賃金上昇を背景に個人消費も持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調を維持しております。一方で海外に目を向けると、ウクライナや中東を巡る情勢の悪化や、トランプ氏が掲げる米国第一主義による世界経済への影響、低迷が続く中国経済の動向など、地政学的リスクの高まりが、国内経済へのリスク要因となり、経済の下押し圧力となることが懸念されております。

金融政策においては、日本銀行の政策金利の見直しが進み、「金利のある世界」を迎えたことにより投資機運が高まり、業態を越えた預金の争奪戦が発生し、業界を取り巻く環境は大きく変化しております。

こうした中、当金庫の主要顧客である中小・小規模事業者にあっては、資源・原材料価格の高騰や人手不足の常態化、進まぬ価格転嫁に加え人員確保のための賃上げなど、依然数多くの課題を抱え厳しい経営環境が続いております。

令和7年度からは、あいしん中期経営計画「Aishin Innovation」がスタート致します。①収益力の強化（「あいしん力」の底上げ）②顧客基盤の拡充（「あいしんファン」の獲得）③地域を持続的に支える組織的「土台」の構築を基本戦略に掲げ、様々な施策に取り組んでまいります。また、金融サービスを通して「地域の発展に貢献する」ことが、地域金融機関である当金庫の使命であり、顧客事業先が抱える様々な経営課題に真摯に向き合い、専門家や公的機関の協力を得ながら最適なソリューションを提供し、実情に応じた支援の取組みを粘り強く継続的に実施することにより、事業先の成長の支えとなることに努めてまいります。

何卒、今後とも会員各位の一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年7月